

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費
3 項 観光費
1 目 観光費

国際観光推進課 (内線: 7221)
(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
世界に開かれた“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客受入向上推進事業)	51,713	13,879	37,834				51,713	
トータルコスト	60,500千円(前年度21,947千円) [正職員 1.1人]							
主な業務内容	国際リゾート実現に向けた推進体制強化(アクションプログラム推進協議会、テーマ別ワーキンググループ、インバウンド研修会の開催)、外国人観光客入込動態調査、国際リゾート実現に向けた課題解決(二次交通運行支援、市町村、民間等による受入体制整備)等							
工程表の政策目標(指標)	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県の観光魅力を高め、国内外に情報発信することにより、鳥取県への外国人観光客の誘致を図る。 米子ソウル便、環日本海航路を活用して、北東アジアをはじめとする海外諸地域との観光交流を促進する 							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取県を訪れる外国人観光客の満足度を上げ、訪問客を持続的に増やすため、外国人観光客の誘致及び受入に必要な取組(インフラ整備、人材育成など)を官民協働で進める。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区 分	予算額	内 容																						
(1)国際リゾート実現に向けた推進体制の強化	1,616	○鳥取県国際観光アクションプログラム推進協議会の開催 (新)テーマ別ワーキンググループの開催 ○インバウンド研修会・ワークショップの開催																						
(2)外国人観光客入込動態調査の実施	2,500	(新)本県独自の外国人観光客の入込動態(訪問先、消費額、満足度調査等)の調査委託																						
(3)国際リゾート実現に向けた課題解決	45,796																							
①二次交通運行支援	36,140	(新)空港・境港リムジンバスの運行支援 (新)各圏域における周遊バスの運行支援																						
②外国人観光客サービス向上事業補助金(仮称)	7,500																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">民 間</th> <th rowspan="2">市町村</th> <th rowspan="2">広域連合</th> </tr> <tr> <th>単 独 企 業</th> <th>企 業 連 合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援対象事業</td> <td colspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> 案内看板の多言語化 外国語ホームページ・パンフレットの作成 もてなし研修会の開催 クレジットカード対応機器の設置など </td> <td>案内看板の多言語化</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="2">1/3</td> <td colspan="2">1/2</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td colspan="4">50万円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	民 間		市町村	広域連合	単 独 企 業	企 業 連 合	支援対象事業	<ul style="list-style-type: none"> 案内看板の多言語化 外国語ホームページ・パンフレットの作成 もてなし研修会の開催 クレジットカード対応機器の設置など 		案内看板の多言語化		補助率	1/3		1/2		限度額	50万円			
区 分	民 間			市町村	広域連合																			
	単 独 企 業	企 業 連 合																						
支援対象事業	<ul style="list-style-type: none"> 案内看板の多言語化 外国語ホームページ・パンフレットの作成 もてなし研修会の開催 クレジットカード対応機器の設置など 		案内看板の多言語化																					
補助率	1/3		1/2																					
限度額	50万円																							
③県が主体的に行う受入体制の整備	2,156	○米子空港ビル観光案内所への韓国語案内スタッフの配置 (新)外国人モニターによる県内観光地の巡回点検調査																						
(4) 事務費	1,801																							
合 計	51,713																							

3 これまでの取組状況、改善点

平成22年11月補正で空港(港)リムジンバスの実験運行、各圏域の二次交通整備、多言語表示等、平成22年度当初事業で米子空港での韓国語観光ガイドセンター案内人を設置してきた。個人旅行者の増加が見込まれる中、バスの運行路線、価格設定、運行情報の提供などが望まれる。